

関係各位

渡島西部広域事務組合消防本部

職員の新型コロナウイルス感染症の感染について

このことについて、2月10日に知内消防署職員1名の新型コロナウイルスによる感染が確認されましたので下記のとおりお知らせいたします。

罹患した職員1名は、業務内での町民への接触はありませんでした。

また、同じ勤務の者（6名）にあつては、感染防止対策を講じて業務に従事していましたが、消防独自の判断にて自宅待機を命じ、経過観察を継続します。

感染者確認後の処置としましては、以前より実施していた庁舎や車両内の消毒と定期的な換気の更なる徹底に努め、全職員には不要不急の外出を控えるよう指示しております。

今後も感染拡大を防ぐよう努めてまいりますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

記

1 感染者の概要

- (1) 年齢・性別 40歳代・男性
- (2) 勤務先 知内消防署
- (3) 居住地 知内町
- (4) 行動歴・症状
 - 2月 7日 非番日 外出無し・無症状
 - 2月 8日 勤務日 無症状
 - 2月 9日 非番日 無症状
 - 2月10日 公休日 早朝に発熱等の症状が出現
近隣医療機関にて発熱外来を受診し、PCR検査を実施。
結果、陽性と判明し、以後、自宅療養。

2 発熱・感染後の処置

- (1) 庁舎の消毒 陽性と判明後、直ちに一斉消毒を実施
- (2) 接触者の対処 職員に対し、体温測定と呼吸器症状に注意するように指示している。
消防独自の判断で同じ勤務の者6名に関しては、自宅待機としている。
- (3) 救急発生時の対応 救急業務に関しては、引き続き当面の間、当組合内各消防署の救急隊員で対応にあたる。